

## ザ・レヴェリー・サイゴン ホーチミン・シティのアイコン的存在に 9月1日にベトナム最大の華々しいデビューを飾る

2015年9月



2015年9月1日、ついに**ザ・レヴェリー・サイゴン**が、映画の舞台を思わず美しいサイゴンの町にオープンします。**ザ・レヴェリー・サイゴン**には、ホーチミン・シティに立つホテル中で最大級の部屋を含む286室を有し、素晴らしい眺めと豪華絢爛な空間を提供します。約7年を費やして完成させた、ベトナムで最もスタイリッシュ、且つ新しいアーバンホテルとして、**ザ・レヴェリー・サイゴン**は、ミシュラ

ン・スターのシェフが手掛ける魅力的なレストランや、美しい装飾と豊富な施術のスパ等、ベトナムのラグジュアリーを新しく定義します。

39階建てのタイムズ・スクエア・タワーの上層部と低層部を利用する当ホテルのゲストルームやスイートは、優雅なイタリアンデザインを駆使し、広く知られるサイゴンの中心部、1区に位置することから、かつて「東洋の真珠」と謳われたこの町の主役となるであろうことを暗示しています。

「サイゴンのようなエキゾチックで遙かなデスティネーションでは、その場所の伝統を反映させたホテルが期待されると思います。」と2008年以来ベトナムを拠点としているオーストリア国籍の総支配人、Herbert Laubichler-Pichler（ハーバート・レビクラーピクラー）は語ります。「しかし、このホテルはそれを超越しています。近い未来、アジア有数の都市としてサイゴンが華やぎ、一流のトラベラーに最高を求められたときに、ベトナムの最高ではなく、世界の最高を提供するホテルへと到達していることを目指しています。」

### ゲストルーム&スイート

12タイプの客室は、43から53㎡（224室）と63㎡以上のスイート（62室）で、市内で最大級の空間を提供しています。最も大きいスイートは、313㎡と桁外れの広さを誇ります。

客室やスイートは、特に統一性を持つことなく豪華な創りが自慢です。イタリアのトップデザイナー、Colombostile、Giorgetti、Visionnaire、Poltrona Frau や Cassina 等が部屋を飾ります。クラシカルで洗練された部屋から究極のロマンティックを追求した部屋、そして夢のようにお洒落な部屋まで、それぞれの部屋に個性を持たせています。

床から天井までの大きな窓からは、まさにアジアで急成長中の賑やかな街並みや数々の物語を紡いできたサイゴン川、そして遙かまで続くメコンデルタを望むことができます。窓や壁、床に天井、とホテル内のすべての面がとても印象的に作られています。



極上のイタリアンシルクが壁を飾る部屋や壁にモザイクタイルを用いた部屋、銀幕の女優に似合いそうなレザーのディヴァン（長椅子）や、円形の鏡につるされた白いシャンデリアが華やかな部屋など、バラエティ豊です。ベッドリネンはフレッテ社の400スレッドカウントと600スレッドカウントを使用し、大理石のバスタブが置かれたバスルームにはショパールのアメニティー（スイートにはエルメスまたはアクア・ディ・パルマのアメニティー）が完備されています。

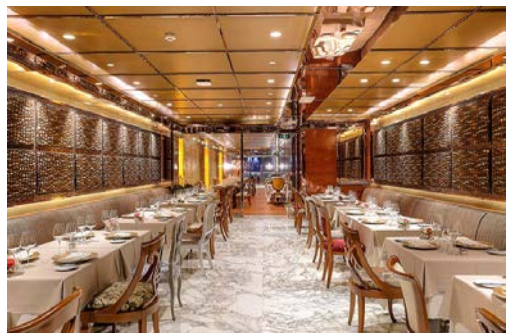
全ての部屋にはウォークインまたはウォークスルーのクローゼットを備え、シスコ社のVoIP電話や46インチから55インチの大型フラットテレビをはじめとする最新の技術が揃い、さらには魅力的な眺めを邪魔しないようにと工夫されたコンソールに収納可能なテレビなど想像をはるかに超える技術が駆使されています。

毎日の朝食、アフタヌーンティー、毎夕のカクテルとカナッペなどをお楽しみいただけるザ・レヴェリー・ラウンジは、これまでのクラブラウンジとは一線を画します。38階と39階の2フロアを使用し、542㎡の広さを誇るラウンジは、Visionnaireの家具を配し、加えて新進気鋭のベトナム人アーティストの作品がアクセントを加えています。大理石でできた螺旋階段は、周りを金の葉が華やかに覆い、サイゴンの風景に美しく映えます。

通常のルームレートはUS\$ 350よりご用意しており、最高級のサイゴンスイートやレヴェリースイートは、それぞれUS\$ 12,000とUS\$ 15,000です。

## ダイニング

客室やスイート同様に細部までこだわりを持って完成されたのが、4ヶ所の野心的なダイニングです。フランス、中国、イタリアの料理を提供する3ヶ所レストランと、不動の人気を誇るヨーロッパのオープンカフェを東アジア風に独自のアレンジを加えた「ザ・ロング@タイムズ・スクエア」をご用意しています。



カフェ・カーディナルは、ホテルの中心部に位置するオールデイ・ダイニングを提供するレストランで、6階より3フロア分吹き抜けた広々とした空間です。屋外テラスには多くの窓が開き、リゾート風の演出がなされています。豊富なメニューはフレンチを中心とし、とくに朝食やランチではその他の西洋料理やアジアの料理も並び、完璧な品ぞろえを誇ります。

2フロア下に広がる翡翠、朱、金の空間は、市内で最もスタイリッシュなダイニングとも呼べるザ・ロイヤル・パヴィリオンです。高級広東料理を提供する200席のレストランからは、フランス植民地時代の建築物や古くから続く店が並ぶグエンフエ通りを見下ろします。東洋らしいデザインの空間は、オープンシーティングを採用し、9室の個室も用意されています。

全てがイタリアからインスピレーションを受けている「R&J」は、地下階に位置するレストランで、コンテンポラリーなトレンドの中からクリエイティブなアイデアを加えた伝統的なイタリア料理を提供します。華やかなイタリアンモザイクの壁に豪華絢爛な燭台、さらにイタリア各地をイメージした様々なダイニングチェア等、レストランのインスピレーション以上に情熱を感じるインテリアで飾られています。

ストリートレベルに造られた「ザ・ロング@タイムズ・スクエア」は、サイゴンで最も有名なグエンフエ通りとドンコイ通りの間を抜け道のようにつなぐ、豪華なサイドウォーク（歩道）・カフェです。屋内の良さと屋外の良さを同時に満喫できるバーの大理石製カウンターは、6つのセグメントに分かれながら48メートルもの長さがあります。自慢の薪釜のピザオーブンも、ピザシェフも遠くナポリからはるばるやってきました。

ホテルの2階のデリは、朝にはマフィンと、そしてランチ時にはオーダーに合わせて作るサンドイッチやサラダ、パニーニを、そして1日を通してアイスクリーム、スムージー、各種ペストリーを取り揃えています。

## スパ&ウェルネス



「ザ・スパ・アット・ザ・レヴェリー・サイゴン」は、洗練されたアーバン・ラグジュアリーと徹底したヨーロッパアンチエリートが見事に調合されたベトナムで最もハイエンドなシティスパです。トリートメントルームや美容院、隣接するフィットネスセンター、スイミングプールを合わせると6階、7階で専有する面積は1,200㎡にも及びます。

ザ・スパには、10室のプライベート・トリートメントルーム、男女別のスチーム&サウナ施設、ヘア&ネイル用の4室の個室に、マニキュア&ペディキュア用の3室の半個室と細やかに空間が分けられています。6階のレセプションエリアは、白い大理石、金色のモザイクタイル、ローズ色のカーペットと贅沢なレザーがそれぞれ主張しながらも調和し、ゴージャスかつ優雅にお客様をお迎えします。

美しい曲線の階段はイタリアのタイルメーカー、シシス社製の花模様のモザイクパターンに飾られ、6階のクラシックなゴージャス感と7階のコンテンポラリーな雰囲気と違和感なくつないでいます。トリートメントルームが並ぶ廊下の壁はクルミ材を用い緩やかに湾曲させ、波を抽象的に表現しつつ、印象的な階段や天井のフローラルアートをより生き生きと演出しています。

6階には、ホーチミン随一の最新機器が備わるフィットネス施設をご用意しています。滞在者は24時間いつでもご利用いただけ、120㎡のプールサイド・スペースには、Wi-Fi対応のコンソールを備えた最新テクノジム、ARTISカーディオシリーズが並びます。

フィットネスセンターの奥には広々としたオープンエアのデッキがあり、2ヶ所のジャグジーと24メートルの大型フリーフォームプールが設置されています。プールは、ベテランの職人によるモザイクタイルで飾られ、さらに最新の技術を用い、水中でのライト&ミュージック・ショーが行われています。

## デザイン&ビジネス

ホテル全体のインテリアデザインは、古き時代の貴族社会を彷彿とさせるものの、総ガラスの外観はまさに21世紀を主張しています。中からは全く想像できませんが、ニューヨークにちなんだ名前の通り、サイゴンのタイムズ・スクエアの外壁もきらびやかな夜のカーリスマとして、最新鋭のテクノロジーを用いた豪華なライトショーを行っています。

「デザインは全体的に大胆で、アプローチは洗練されています。」とホテルの設計チーフのケント・ルイは語ります。ルイはこれまで香港の国際空港やアイコン的存在のHSBCビルを手掛けてきました。「他には類を見ないデザインで、このホテルの豪華さや輝きは多くの人を魅了してやまないことでしょう。」

ルイにとって最高の空間は、高さあるデザイン、見事な眺望、そして3mもあるバルディ・フィレンツェのオリジナル時計等が空間を飾る7階のロビーです。同じ壮麗な時計が5階のラ・スカラ・ボールルームの外側にも飾られていますが、このボールルームの中には同じバルディ社が細やかにマラカイト（孔雀石）と銅めっきで修繕した19世紀のベヒシュタインのピアノも安置されています。



市内最大のピラーレス・ボールルームのラ・スカラ・ボールルームには、スワロフスキーのシャンデリアが高さ7.3メートルの天井がから吊るされ、壁にはオニキスががちりばめられています。また4階、5階、8階にも合わせて14ヶ所のイベントスペースを配し、様々なミーティングなどに対応可能です。8階にはスタッフが常駐する最新のテクノロジーを導入したビジネスセンターも備えています。

空港からの送迎などにご利用いただける、ベントレー、ロールスロイス・ファントム・ドラゴン、メルセデスベンツ各種などのラグジュアリーな車を12台ご用意しています。

タイムズ・スクエアは多目的開発された建物で、建物内には企業オフィス、89室の長期滞在向けアパート、さらにホテルで利用している主なイタリアンデザインブランドのショールーム等が入居しています。

ザ・レヴェリー・サイゴンに関する詳細は、[www.thereveriesaiгон.com](http://www.thereveriesaiгон.com) をご覧ください。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、  
ザ・レヴェリー・サイゴン日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。  
Tel : 03-3403-5328 / Fax : 03-3403-5329 / e-mail : [info@kentosnetwork.co.jp](mailto:info@kentosnetwork.co.jp)  
Web : [www.kentosnetwork.co.jp](http://www.kentosnetwork.co.jp) / Blog : [www.kentosnetwork.co.jp/wp](http://www.kentosnetwork.co.jp/wp)

 [twitter.com/LUXE\\_TRAVEL](https://twitter.com/LUXE_TRAVEL)

